

ニ ュ ー ス

関西支部

昨年8月16日(土)、関西支部総会と研究発表会が開催された。会場は、日本規格協会の御好意により新JISホールを使用させていただいた。

当日は盛夏の真只中で、また2,3の企業にあっては盆休みにあたり、さらには大学関係の人達にとっては学内問題で多忙の時期に重なっていた。したがって、盛会というまでには到らなかったが、それでも50余名の参加を得ることができた。

これは前年の末から、関西在住の代表的かつ実行力ある先生方のご協力を得、6ヶ班の研究グループを編成し(本誌第13巻第1号, p.85)、しかも会員が自由参加できるように公開の勉強と研究の会合を定期的に催していただいていたが、その成果の発表報告会を意図して開かれたものであった。各グループの特徴ある研究発表とそれについての有意義な討議が行われた。一部の意見としては応用研究に関する発表が少なく、次回の研究グループ編成には応用面を主体に研究するグループも入れるべきだとの声が聞かれた。発表の詳細は、当日、「関西OR研究報文集」として参加者に配布され、後日、会員にも通知し希望者に配布したので、興味のある方はこれを読んでいただきたいと思う。ここではプログラムの再録にとどめたい。

(プログラム)

1. 支部研究発表会プログラム

- (1) 支部長あいさつ
- (2) 研究発表
- | (グループ) | (テーマ) | (講演者) | (時間) |
|---------------------|-----------------|-------|-------|
| R ₁ グループ | 二次形式輸送問題に対する一解法 | 成久洋之 | (20分) |
| R ₂ グループ | 交通量配分手法の研究 | 飯田恭敬 | (10分) |



(当日の支部総会・研究発表会のひとコマ。発表者は佐々木綱氏)

- : 同上 (2): 辻本有一(10分)
- : 同上 (3): 足立一夫(10分)
- : 同上 (4): 三好逸二(10分)

R₃グループ: 構造未知のシステムに対するシミュレーション・アプローチ

R₄グループ: アーラン到着有限待ち行列のタンデム・キュー

: 二次元指数分布のRedundant部品をもつ複合システムの取替問題

R₆グループ: 順序づけ問題に関する2,3の考察

2. 支部総会プログラム議題

- (1) 昨年の事業報告(経過主旨説明)
- (2) 会計報告
- (3) 本年度計画
- (4) その他

3. 懇親会(当日受けご案内)

研究発表会のあと支部総会も同時に行われた。前年度事業と会計報告の承認の後、今後の関西支部の運営と計画などについて横山支部長、浅野・坂口両理事のお話があり、活発な(?)討議が行われた。また夕刻5時30分からは大阪工大会館に場所を移し、日頃の忙しきで途絶えがちな関西地区会員相互のくつろいだ交誼の機会をもつていただき、好評のうちに終会した。なお、最後になったが今年度の研究グループの発足や進行について、事務上の遅れと意見の調整、資金面など現在立案、考慮中であり、関西地区会員各位に御心配と御迷惑をおかけしていることを深くお詫びしたいと思う。(後藤昌司)



(当日、懇親会のひとコマ)

スケジューリング応用部会

日時：5月13日（水）1時30分～5時.

場所：霞ヶ関ビル12階コンピューター・サロン
(TEL 581-1438~9)

テーマ：「工程管理 EDPS」カリキュラム

法政大学 山本正明
富士通 原 亨

会費の変更について

昭和44年度総会で承認されましたとおり、昭和45年度より会費が下記のとおり変更になります。会費はなるべく年度初めにお送り下さるようお願い致します。

記

	入会金 (円)	会 費 (円)	
		45年度以降	44年度まで
賛助会員	0	1 口40,000	1 口30,000
フェロー	1,000	3,000	2,400
通常会員	1,000	3,000	2,400
学生会員	500	1,500	1,200